

リヤアンダーディフューザー

H U O 4 0 1 * * *

品番	塗装色
品番089	プラチナホワイトパールマイカ
品番070	ホワイトパールクリスタルシャイン
品番209	ブラックマイカ
品番000	無塗装品

適合車種：200系ハイエース1型から9型モデル全車対応

取付・取扱説明書

この度は、FLEX製品をお買い上げいただき有難うございます。
本書は、リヤアンダーディフューザーの取付要領について記載してあります。
取付前に必ずお読み頂き、正しい取付・取扱を行ってください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

注意事項

- ・開封後は、直ちに同梱内容の不足や破損が無いことを確認してください。
- ・必ずエンジンを停止し、サイドブレーキが掛かっていることを確認してください。
- ・取付前に必ず適合確認の為、車両型式をご確認ください。
- ・車両部品の取外しに際して、紛失や混乱が無い様に整理して、復元する際、間違えないように保管してください。また、部品に傷を付けたりしない様に取扱に注意してください。
- ・本書で指示した部品以外は、取外さない様にしてください。
- ・リヤアンダーディフューザー取付部分について、汚れ、ゴミ、ホコリを必ずウエス等で拭き取ってください。
- ・両面テープの貼付部分は、必ず脱脂してください。
脱脂作業を怠ると、両面テープが剥がれる可能性があります。
- ・両面テープは、外気温15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び接着面をドライヤー等で温めてから貼付け作業を行ってください。
- ・ボディーコーティングが施されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥がしてください。
ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂を行ってください。
- ・本製品の加工、組付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

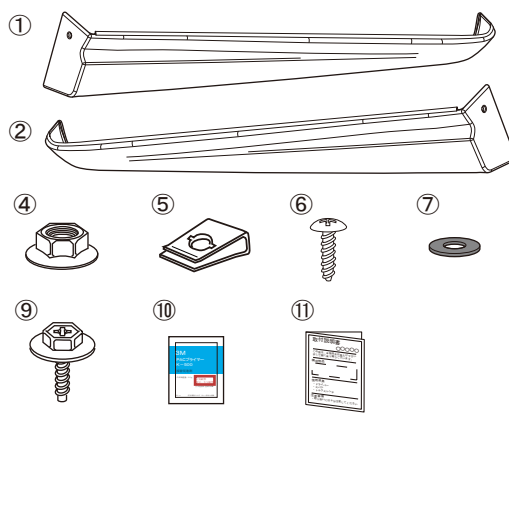
構成部品

部品名称	個数
①リヤアンダーディフューザー L H	1
②リヤアンダーディフューザー R H	1
③ボルト	2
④フランジナット	2
⑤Jナット	2
⑥タッピングスクリュー	2
⑦ワッシャー	2
⑧Jナット	2
⑨タッピングスクリュー	2
⑩PACプライマー	1
⑪取付・取扱説明書	1

無塗装品のみ

⑫モール グレー/黒

各 1



使用工具

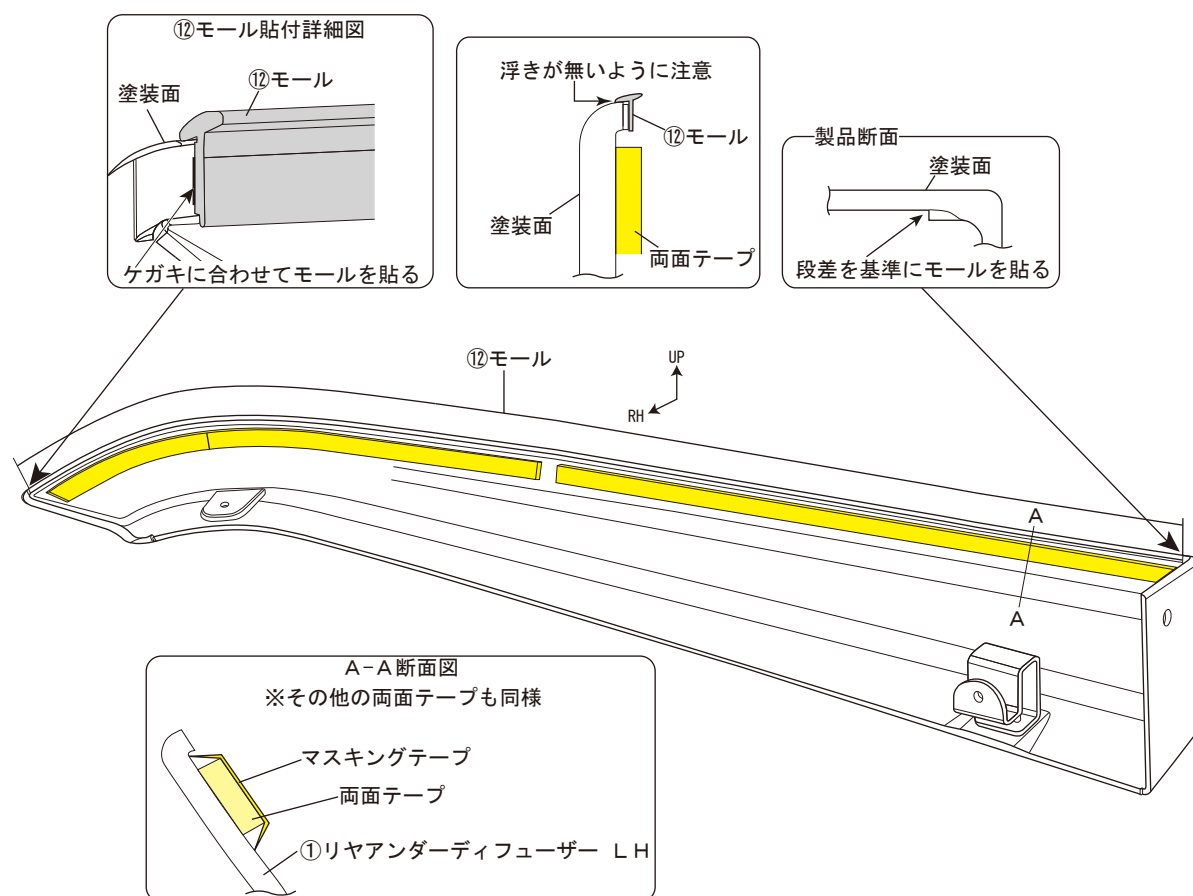
- ・プラスドライバー ・マスキングテープ ・ウエス ・スパナ (10mm) ・ボールペン ・キリ等
- ・イソプロピルアルコール (IPA) もしくは ホワイトガソリン ・メジャー ・ドリル (Φ3、Φ5)
- ・ガムテープ

I 無塗装品の塗装手順

下記は、無塗装品（品番000）の塗装作業を記載しています。

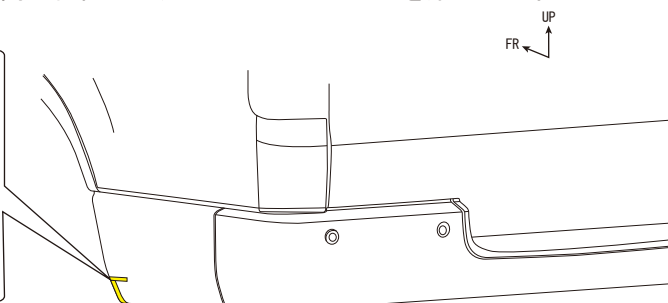
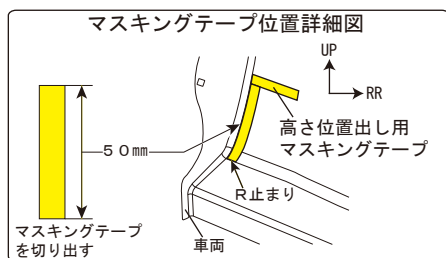
下記要領に従い、作業を行って下さい。

- 1、モール貼付面、両面テープをマスキングする。
- 2、製品をボディ色で塗装する。
- 3、乾燥を行う。
※乾燥温度の上限は、60℃です。60℃以上に加熱すると変形する恐れがあります。
- 4、⑫モールを貼付ける。
※モール貼付前に貼付部の汚れを取除き、脱脂し、⑩PACプライマーを塗布する。
脱脂はイソプロピルアルコールもしくはホワイトガソリンで行って下さい。



II 取付準備

- 1、下図を参照し、50mmの長さにマスキングテープを切り出し、車両下面R止まりから貼付ける。
- 2、貼付けたマスキングテープの端末に、高さ位置出し用マスキングテープを貼付ける。



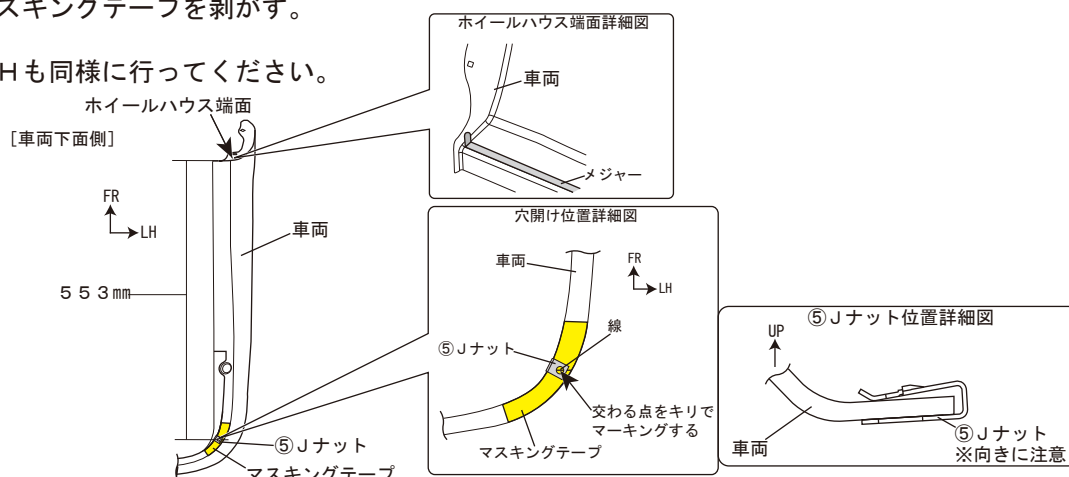
- 3、下図を参照し、ホイールハウスの端面から553mmの位置にマスキングテープを貼り、その上からボールペン等で横に線を引く。

- 4、⑤Jナットを挟んで、引いた線が穴の中心に来るように取付ける。

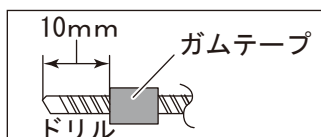
- 5、引いた線と、Jナットの穴中心の交わる点を、キリ等でマーキングする。

- 6、マスキングテープを剥がす。

- 7、RHも同様に行ってください。

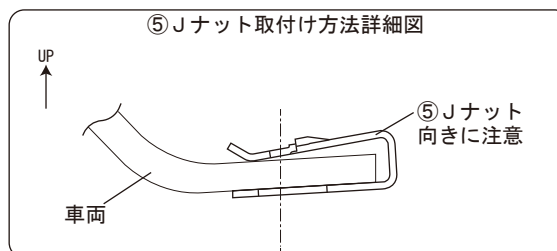
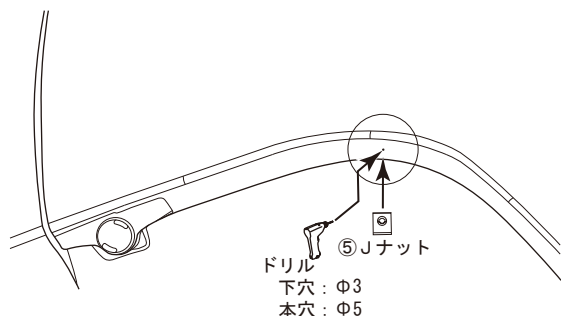


- 8、マーキングした位置をドリルΦ3⇒Φ5で穴を開けて下さい。
※ドリルの先端10mmの位置にストッパー用にガムテープを巻いて下さい。
※車両内側のハーネス等を傷付けないよう、注意して作業を行ってください。

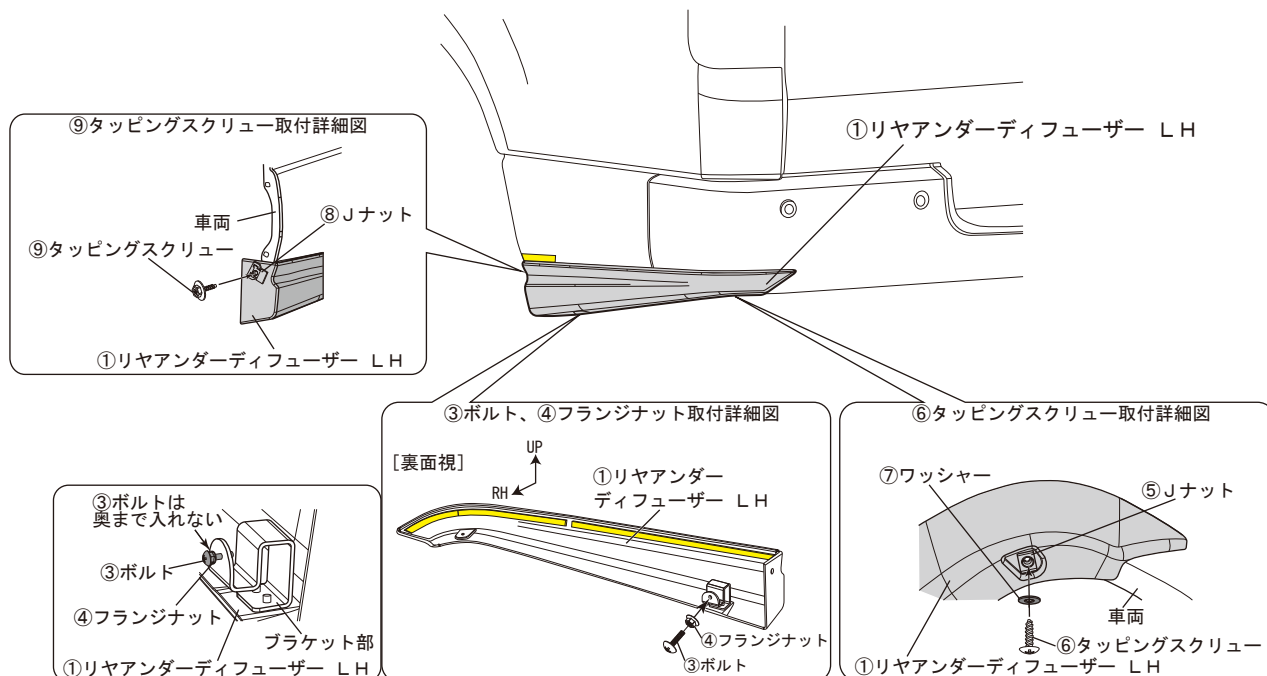


- 9、開けた穴に⑤Jナットを差し込んでください。
※穴開けした箇所にバリ等がある場合は、取付けの妨げとなるため取除いてください。

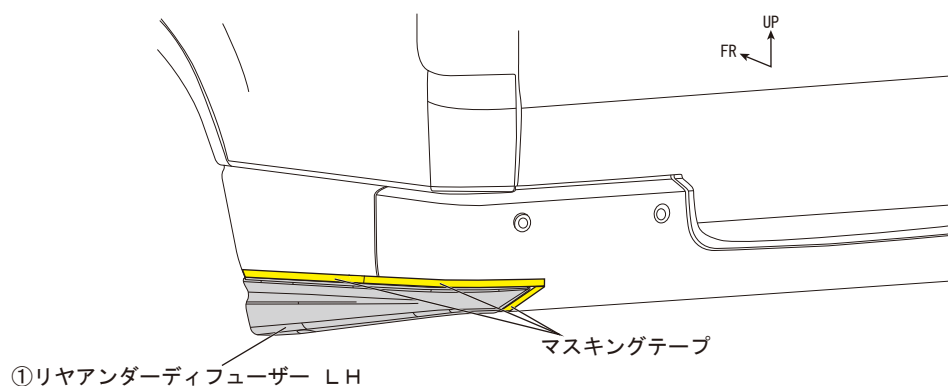
- 10、RHも同様に行ってください。



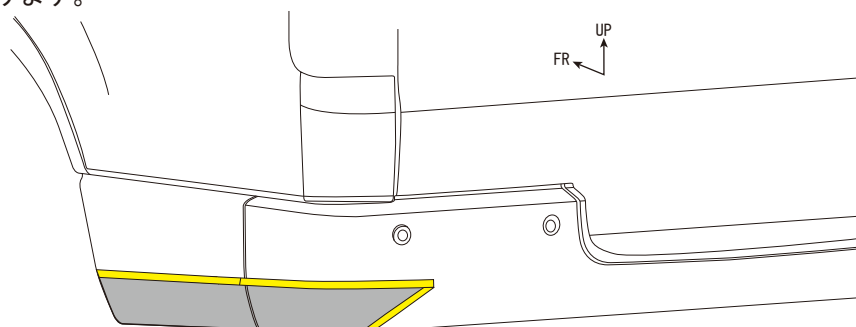
- 1 1、下図を参照し、①リヤアンダーディフューザー L Hのブラケットに③ボルトと④フランジナットを取付ける。
- 1 2、高さ位置出し用マスキングテープを基準に車両に製品を被せ、製品の穴位置に合わせて⑧Jナットを取付ける。その際、取付け面にシーリング剤がついている場合は、確実に剥がしてパネル素地部分にタッチアップする。タッチアップペイントを塗布した際は、乾燥させてから次の作業に進んでください。
- 1 3、③ボルトと④フランジナット、⑥⑨タッピングスクリューを締め仮止めする。
- 1 4、R Hも同様に行なってください。



- 1 5、下図を参照し、⑥⑨タッピングスクリュー、③ボルトで仮止めした①リヤアンダーディフューザー L H上端にマスキングテープを貼付けする。マスキングテープを貼付け後、仮止めした①リヤアンダーディフューザー L Hを取外す。

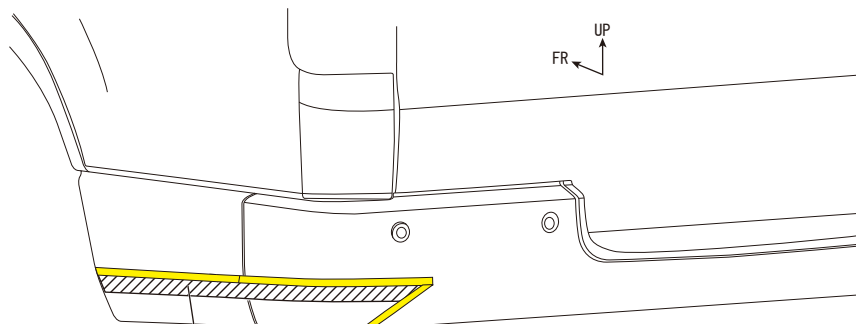


- 16、下図を参照し、①リヤアンダーディフューザー LH取付部の汚れを取除き、イソプロピルアルコールもしくはホワイトガソリンで一方に拭いて脱脂をする。
 ※ボディーコーティングが施されている場合は、塗装面に傷を付けないように、塗装用コンパウンドで除去した上で、必ず脱脂をしてください。
 ※脱脂を行う際、上記以外の溶剤を使用しないでください。油分が残り、両面テープが剥がれる原因になります。



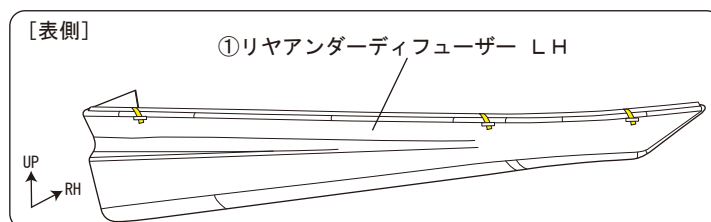
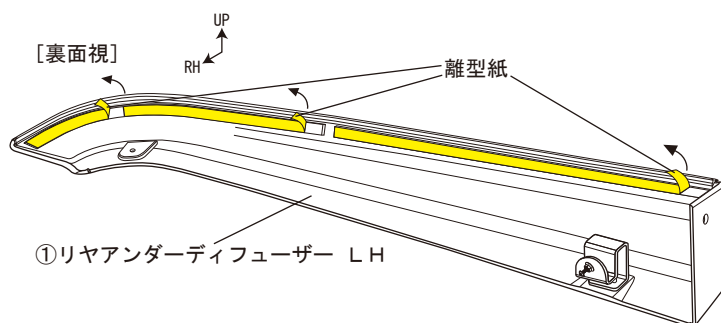
■ : 脱脂範囲

- 17、下図を参照し、①リヤアンダーディフューザー LHの両面テープ貼付け部に⑩PACプライマーを塗布する。



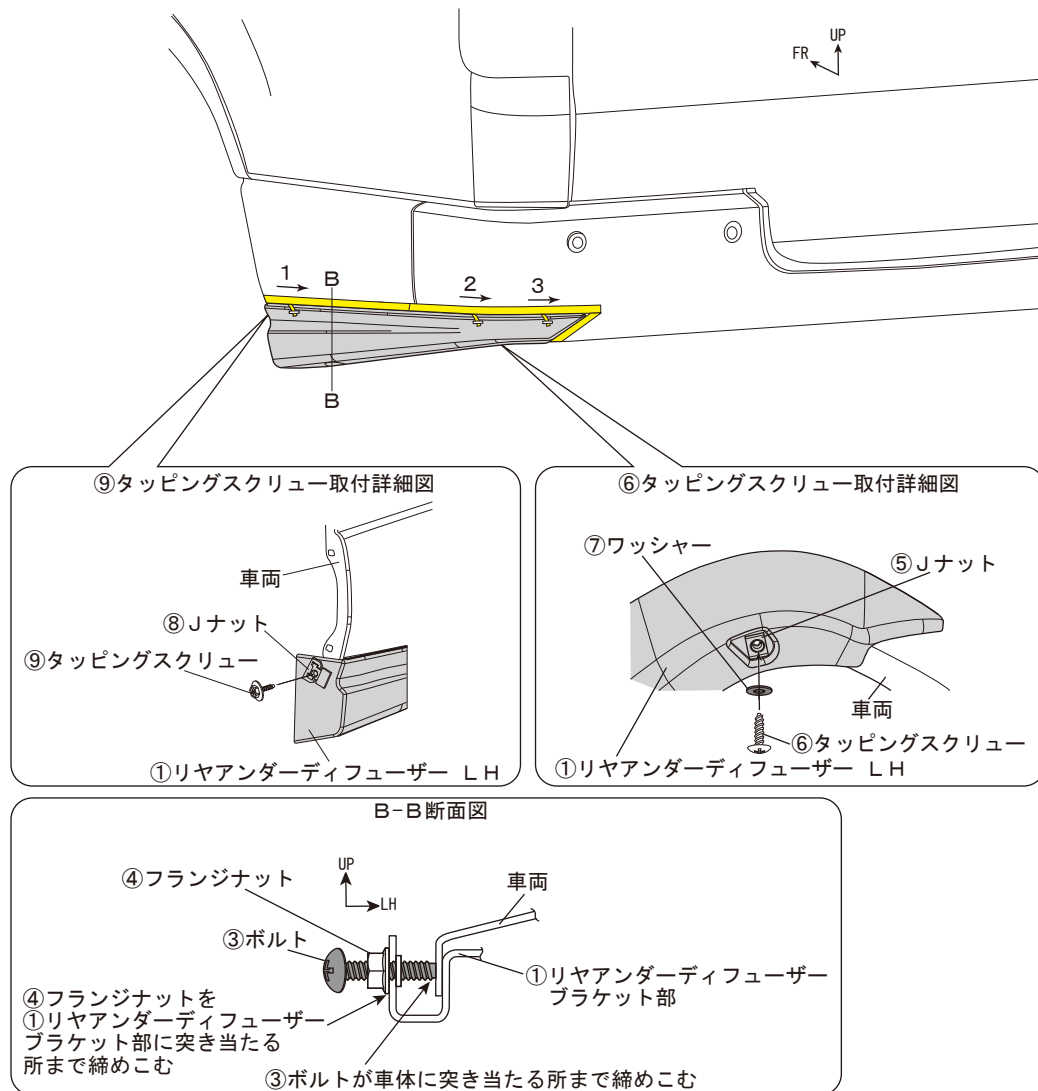
⑩PACプライマー塗布範囲(斜線部)

- 18、下図を参照し、①リヤアンダーディフューザー LHの両面テープの離型紙を約30mm剥がし、表面に折り返してマスキングテープで仮止めする。



Ⅲ リヤアンダーディフューザー取付

- 1、①リヤアンダーディフューザー LHを車両のマスキングテープに合わせ、⑨タッピングスクリュー、⑥タッピングスクリューの順で仮固定する。
- 2、下図を参照し、ブラケットに取付けた③ボルトを締め仮固定し、マスキングテープを剥がす。
- 3、両面テープの離型紙を引き抜きながら圧着(5 kg f 以上)する。
- 4、仮固定していた⑥⑨タッピングスクリュー、ブラケットに取付けた③ボルトを本締めする。
- 5、RHも同様に行なってください。



Ⅳ 取付完了後の点検・注意事項

- 1、リヤアンダーディフューザーがタッピングスクリュー及びブラケットにて、車両に確実に取付けられているか点検をする。
- 2、リヤアンダーディフューザー及び車両部品に傷を付けていないか点検をする。
- 3、製品全周に渡り、浮き・剥がれが無い点検をする。
- 4、両面テープ接着後24時間以内は洗車・雨等は避けてください。両面テープが剥がれてしまう原因になります。
- 5、ご使用中に生じた傷や塗膜の変色、剥がれなどの外観上のクレームについては応じかねます。